



移住ツアー 授業で企画

静岡文化芸術大（浜松市中央区）が遠州鉄道（同）と連携し、浜松市内への移住促進を目的とした授業を開講している＝写真。学生たちは同社旅行営業部の社員のサポートを受けながら移住検討者向けのツアーを考案。遠鉄は12月上旬に実際のツアーを催す予定だ。

静岡文化芸術大と遠鉄

授業は全14回。市の人口減少が進んでいることを背景に、遠鉄が同大に呼びかけて開講した。移住を促す市の「浜松移住コーディネーター」も協力し、移住先選びで重視される点などを学生たちに伝える。

今月20日に開かれた3回目の授業では、遠鉄の社員がツアーの行程作成の際の注意点や募集広告の作り方などを説明。移住コーディネーターや市職員も登壇した。（鈴木みのり）